

タイトル 情報共有プラットフォーム構築への取組

事業者名：八興運輸株式会社（日向市）

R6追加事例

業種：運送業 従業員数：120名



目標 社内の情報をデジタルで蓄積し、全社で共有できるプラットフォームを構築する

取組の概要

- 部門：全部門
- 目的：情報共有プラットフォームの構築
- 技術・手法：
 - ✓ 業務ヒアリングによる現状課題の分析
 - ✓ グループウェア「desknet's NEO」、ローコードプラットフォーム「AppSuite」の活用による新業務プロセスの立案
 - ✓ ツールの実装、業務特化型アプリの作成と効果検証
- 期間：R6.8.8～R7.1.31
- 費用：1,426千円（税抜）

Step .1
業務ヒアリング

Step. 4
ソリューション
導入

=

desknet's NEO
AppSuite
アップスイート

Step .2
課題抽出

Step .3
あるべき姿の
検討



取組の背景

- 抱えていた問題点
独自のフォーマット（Excel）を中心に情報を管理しているため、データの正確性やリアルタイム性が確保できず、情報の孤立化を招きやすい。
- 解決に向けた課題設定等
 - ✓ 業務分析により、現状課題を正しく認識した上で解決策を検討する。
 - ✓ プロジェクトメンバーが実務担当と共同で課題に対応し、効果を具体的に体験させることで全社での運用定着を促進する。

取組の成果及び今後の展望

- 取組の成果について
 - ✓ スケジュール機能、ワークフローシステムによるペーパーレス化の実現
→ワークフローにおける紙削減率90%
 - ✓ Excel管理していた車両管理や契約書管理業務について、アプリ化することでデータの一貫性やリアルタイム性を確保することができた。
→集計・検索・抽出のための手間・労力を90%削減
- 今後、どのようにDXに向けて取り組んでいくか等を記載
導入したツールを全社へ展開することで運用定着を図るとともに、業務特化型アプリの作成による課題解決を推進していく。